

令和8年度大学・高専機能強化支援事業
(支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)
【高度情報専門人材育成枠】事業概要

令和8年5月申請時点

1. 基本情報

高専名	愛知県立高等専門学校（仮称）		
設置区分	公立	学校種	高等専門学校
都道府県	愛知県	事業期間	令和8年度～令和11年度
改組内容	高専の新設		
事業計画名	愛知県立高等専門学校 整備計画		

2. 事業概要

愛知県立高等専門学校は「情報技術とものづくりの融合を基盤に、社会・産業構造の変化を的確に捉え、 デザイン力（課題発見・分野横断的統合・解決策創出・実装） を自律的に発揮し、安全性、効率性、利便性、持続可能性の観点から新たな価値を創造し続ける実践的技術者の育成」を教育理念として設置するものである。	
本校では、情報技術を基盤とした「 デザイン情報工学科 」を設置し、 ロボティクスコース及びAI・デジタルコース の二つのコースを編成する。1年次に数理・情報及び基礎工学科目を全学生共通で履修させ、4年次以降は、各コースにおいて、分野別の応用科目や企業参画型PBL、卒業研究等を通じて、実社会に即した課題解決力及び実装力の深化を図る。また、 日本有数の産業集積地である愛知県を立地 とし、「県立」として設立するという特徴を活かし、愛知県をはじめとした自治体や企業との連携を行うことで、 情報技術と現場理解を基盤に、社会に新たな価値を生み出す高度なデジタルものづくり人材 を育成する。	

3. 情報系組織

情報系組織の設置・増員計画（赤字は事業対象組織）

	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
学科	デザイン情報工学科	0	40	R11設置	工学関係
		0	0		
		0	0		
		0	0		
		0	0		
		0	0		
		0	0		
	計	0	40	増員数	40

高専全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	学科
増員前（R8.4.1時点）	
増員後	100.0%
増分	

支援2 高度情報専門人材の確保に向けた機能強化の構想について「高度情報専門人材育成枠」

令和8年度 愛知県立高等専門学校(仮称)

事業計画名 愛知県立高等専門学校 整備計画

基本情報

改組内容	高専の新設
所在地	愛知県名古屋市
増員する情報系組織名	デザイン情報工学科
入学定員増数及び増員時期	40名(R11)

<社会や地域のニーズ・課題>

愛知県は製造業事業所数 約1.85万、我が国随一のものづくり産業集積地

- ・一方、全国的に生産年齢人口は減少し、2040年には約6,200万人まで縮小
- ・さらに、AI・ロボット分野の専門人材は2040年に最大339万人不足と推計
- ・愛知県では、製造業の有効求人倍率は全産業平均を上回り、人手不足が常態化
- ・県内企業へのアンケート調査で249社のうち161社が高専卒業生の採用意向あり

ICTを活用した省力化・高精度化による労働生産性の向上が不可欠であり、そのために現場を理解しDXを実装できる「デジタルものづくり人材」の地域内育成が急務

<学科等の体制強化の概要・コンセプト・特徴など>

・県立の高等専門学校を新設し、5年一貫教育による高度情報専門人材の育成体制を構築
 ・「デザイン情報工学科」1学科40名(ロボティクスコース/AI・デジタルコースの2コース制)、全5学年200名の少人数制により、きめ細かな指導と実践的教育を実現

・DXやAIの進展による社会・産業構造の変化の中で、課題を見だし、従来の方法では解決できない課題であっても分野横断的な知見や技術を統合し、本質を捉えて新たな解決策を創出する「デザイン力」と、情報技術による実装力を重視した教育体制



<教育内容・育成する人材像>

本校では、産業集積地に立脚した実践教育を通じて、情報技術と現場理解を基盤に、社会に新たな価値を生み出す高度なデジタルものづくり人材を育成する。

学科共通

製造現場や地域課題をデータと技術で捉えられる人材

- ・AI・デジタル技術を活用し、構想から実装まで担える人材
- ・分野横断的な知識と「デザイン力」により課題解決を導く人材
- ・地域産業のDXを現場レベルで牽引できる実践的技術者

ロボティクスコース

機械・電気電子技術と情報技術を融合させ、ロボットやモビリティの仕組みやより高度な活用法を学び、実践的技術力を身につけた人材

AI・デジタルコース

情報技術の学びを深め、AI、サイバーセキュリティやデータサイエンスなどの仕組みやより高度な活用法を学び、実践的技術力を身につけた人材

<初中段階・他大学・高専・企業・自治体等との連携>

・愛知県教育委員会、愛知総合工科高校及び附属中学校と連携したSTEAM教育を実施
 ・愛知総合工科高校の教育基盤や実験・実習環境を活用するとともに、高専独自の教育・研究環境を重点的に整備し、探究活動・PBL・人材交流を推進

・設置法人が運営する愛知県立大学・愛知県立芸術大学との連携を基盤に、近隣大学とも協働し、情報・工学・デザイン・芸術分野を横断した教育・研究を展開

・「愛知県立高専サポーター企業制度(仮称)」を立ち上げ、参画企業と連携したPBL、インターンシップなどの実務家教員による教育を実施

・県立高専の強みを活かし、STATION Aiをはじめとする愛知県の産業施策・DX施策等と連携した講演会、ワークショップ、起業プログラム等を通じて、人材育成を推進

<女子学生、社会人学生、留学生等の確保>

・愛知県の男女共同参画推進施策・教育施策等と連携し、女子学生の理工系分野への進路選択を促進する取組を展開
 ・オープンキャンパス等を活用した女子中学生向け体験講座やロールモデルの発信により、理工系分野への参画意欲を醸成

・設置法人が運営する愛知県立大学・愛知県立芸術大学の海外協定校をはじめ海外高専とも連携し、留学生との教育・研究交流を段階的に推進し、国際交流を通じて、多様な価値観を備えた学修環境を形成

「デザイン力」を育成するカリキュラムのイメージ

学修全体に組み込まれたシームレスなPBL

